

① 品種特性

交配：「千秋」に「シナノレッド」の花粉を交配して育成された

育成地：長野県果樹試験場

収穫期：8 月中下旬。つがるより 5～10 日早く成熟する。

果形：扁円形（横長タイプ）

果実重：300g 前後 ⇒ 36 玉中心

主な特性

- 果皮色は紫紅色でブルームが付いているのが特徴。真夏の高温下でも着色良好。
- 糖度は 14～15% と高く、食味は甘み・酸味のバランスが良い。
- サビの発生は無～僅か。内部褐変の発生も少ない。
- 日焼けの発生も小程度。
- 収穫前落果の発生は無～僅かであり、落果防止剤の散布は必要ない。
- 着果過多は次年度花芽形成に影響するので注意する。



② 収穫前管理について

➤ 葉つみ

通常、梅雨明け後(7 月中下旬)果実に触れている葉を摘み、2 回目の葉摘みは収穫 7 日前頃に玉回しと同時に行う。しかし、本年は異常高温のため日焼け発生が懸念される。日焼けの発生を助長しないよう十分注意する。本年 1 回目の葉摘みは低標高地帯では 7 月中下旬、標高 500m 以上の地帯では 8 月上旬に行う。(県果樹試験場より)

- 防鳥、野蛾防止：防鳥、野蛾防止ネットを被覆するなどして防止する。
- 落果防止剤は散布しない・ドリフトさせない

「つがる」の落果防止を目的としたストッポール液剤がドリフトすると、果皮色、地色の抜けが進まず食味不良となる。

③ 収穫適期の目安（別紙参照）

「シナノリップ」の特徴として、着色が先行するため、果皮色の变化だけで収穫期を判断しない。 果実の地色が黄緑から黄色になる中間が適期。地色の黄色みが強くなってしまうと、過熟となる。



④ 苗木販売について

- 種苗登録品種である。増殖にあたっては最低苗木を 1 本購入してから、穂木等を採用し増殖する。
- 苗木価格：2,160 円／1 本（長野県内優先販売中）
- JA・部会共同養成した 2 年生苗木価格：予定価格 2,300 円（H30 9/14 注文書配布）

⑤ 導入について 更新対象：つがる、千秋、もも早生種等。

⑥ 中野市内導入状況

H27 秋試験導入開始 ⇒ H28 部会を通じて本格導入開始 ⇒ H30 春現在苗木で約 600 本 (2ha 分) 導入済み ⇒ 引き続き導入を進め早生の生産基盤を再構築する

⑦ 成熟調査結果

3 果採取し調査を行った。

着色 1：微 2：淡 3：中 4：濃 5：極濃

8/6 小田中

8/17 越

参考：高山村 新わい化

果実重	242.3 g
糖度	14.4 Brix%
硬度	15.6 P
	14.6 P
着色	2.3
ヨード	3

果実重	324.7 g
糖度	14.3 Brix%
硬度	14.5 P
	13.8 P
着色	3.3
ヨード	2.2

果実重	259.7 g
糖度	15.1 Brix%
硬度	15.8 P
	14.7 P
着色	4.7
ヨード	2.8



↓ 8/17 岩井



↓ 7/19 岩井

